

Canon

EF-M32mm f/1.4 STM



JPN

使用説明書

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

キヤノンEF-M32mm F1.4 STMは、EOS Mシリーズカメラ用の大口径単焦点レンズです。

- STMはStepping Motor（ステッピングモーター）の略称です。

カメラのファームウェアについて

お使いのカメラのファームウェアは最新のバージョンにしてください。ファームウェアの最新バージョンの有無やアップデート方法については、キヤノンのホームページで確認してください。

本文中のマークについて



撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項などが書いてあります。



基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。お使いになる方と他の人々への危害や損害の発生を防ぐためにお守りください。

警告 死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

- 太陽や強い光源をレンズを通して直接見ないようにしてください。視力障害または失明の原因になります。
- レンズキャップを外したまま、レンズまたはレンズを付けたカメラを日光の下に放置しないでください。太陽の光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

注意 傷害を負う可能性がある内容です。

- 製品を高温や低温となる場所に放置しないでください。製品自体が高温や低温になり、触れるとやけどやけがの原因となります。

注意 物的損害を負う可能性がある内容です。

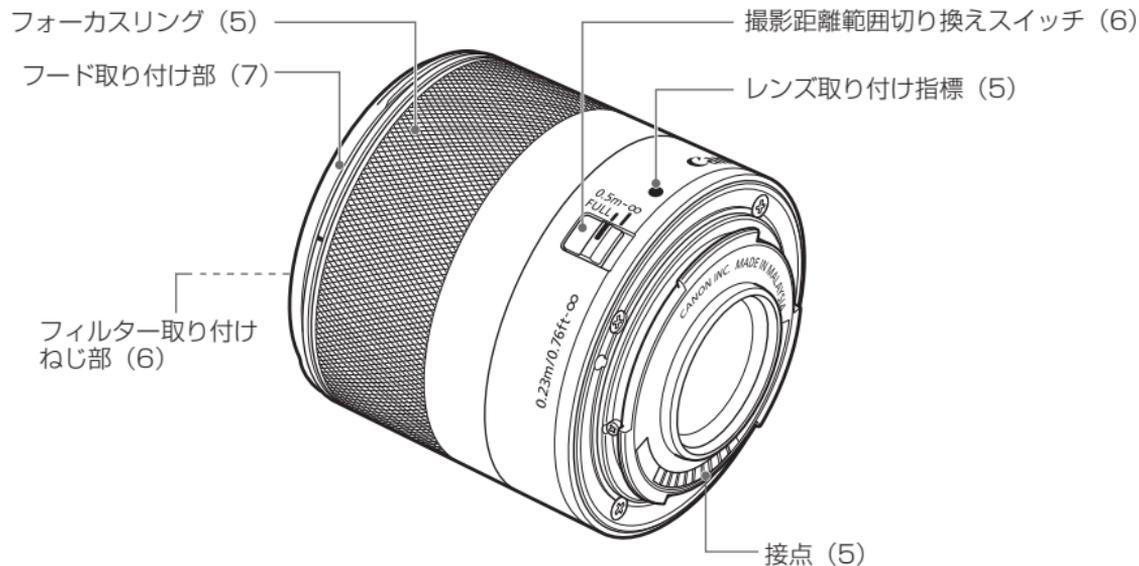
- 直射日光下の車の中など、高温になるところにレンズを放置しないでください。故障の原因となることがあります。

一般的なご注意

取り扱い上のご注意

- レンズを寒いところから暖かいところに移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。
- カメラの使用説明書の取り扱いに関する記載もご覧ください。

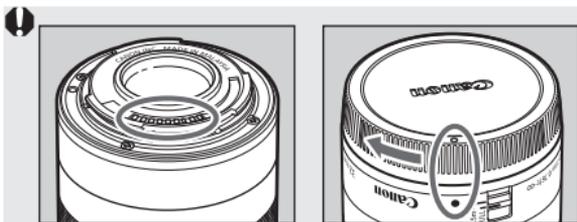
各部の名称



● (**) の**部は参照ページを示しています。

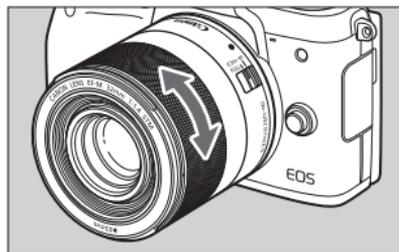
1 レンズの着脱

レンズの着脱は、カメラの電源を〈OFF〉にしてから行ってください。カメラにレンズを着脱する方法は、カメラの使用説明書をご覧ください。



- レンズを外したときは、接点やレンズ面を傷つけないように接点を上にして置いてください。
- 接点に傷、汚れ、指紋などが付くと接触不良や腐食の原因になり、動作不良を起こすことがあります。汚れなどが付いた場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。
- レンズを外したときは、レンズキャップとダストキャップを付けてください。ダストキャップの取り付けは、図のようにレンズ取り付け指標とダストキャップの○の指標を合わせて時計方向に回します。取り外しは、逆の手順で行います。

2 マニュアルフォーカス

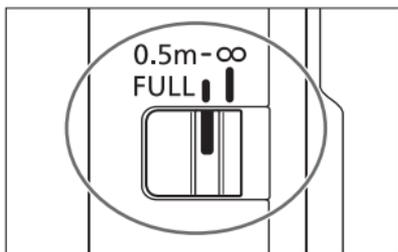


カメラのフォーカスモードを [MF] に設定した場合は、フォーカスリングを手で回してマニュアル（手動）でピントを合わせます。

⚠ フォーカスリングを急回転させた場合、ピント調整が遅れることがあります。

- 📖 ● AF/MFは、カメラ側で設定します。カメラの使用説明書をご覧ください。
- カメラのフォーカスモードが [AF+MF] のときは、AF後にシャッターボタン半押し状態でフォーカスリングを回すと、任意にピントを調整できます。（フルタイムマニュアルフォーカス）

3 撮影距離範囲の切り換え



撮影距離範囲をスイッチで選べます。撮影距離に応じた設定にすることで、AF作動時間が短くなります。

切り換え範囲

- ① FULL (0.23m-∞)
- ② 0.5m-∞

4 フィルター（別売）

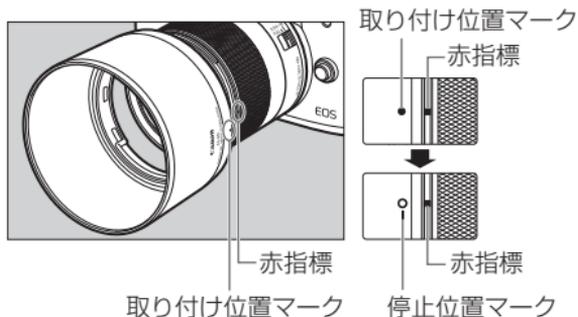
フィルターは、レンズ先端のフィルター取り付けねじ部（43mm）に取り付けてください。



フィルターは1枚のみ使用できます。

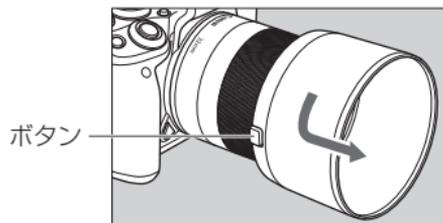
5 フード (別売)

レンズフードES-60は、有害光線をカットするとともに、雨・雪・ほこりなどからレンズ前面を保護します。



●取り付け

フードの赤い取り付け位置マークとレンズ先端にある赤指標を合わせ、フードを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回します。



●取り外し

フードの側面にあるボタンを押しながら、フードの取り付け位置マークとレンズ先端にある赤指標が合うまで、フードを矢印の方向に回して取り外します。
収納時にはフードをレンズに逆向きにかぶせることができます。

- フードが正しく取り付けられていないと、撮影画面にケラレが生じることがあります。
- フードの取り付けや取り外しをするときは、フードの根元付近を持って回してください。フードの先端付近を持つと変形して回らなくなることがあります。
- フードが逆向きにかぶせられた状態でレンズがカメラに取り付けられている場合には、フードを外した後にレンズをカメラから取り外してください。

主な仕様

焦点距離・明るさ	32mm F1.4
レンズ構成	8群 14 枚
最小絞り	F16
画角	対角 46°10'、垂直 26°30'、水平 39°
最短撮影距離	0.23m
最大撮影倍率	0.25倍
画界	約 90.3 × 60.1mm (0.23 m時)
フィルター径	43mm
最大径×長さ	60.9 × 56.5mm
質量	約 235g
フード	ES-60 (別売)
レンズキャップ	E-43
ダストキャップ	レンズダストキャップ EB
ケース	LP1014 (別売)

- 35mmフォーマット換算での焦点距離イメージは51mmとなります。
- レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。
付属のレンズキャップおよびダストキャップをつけたときの長さは、寸法表示 + 19.3mmになります。
- 大きさ・質量表示は本体のみの値です。
- エクステンダーおよびエクステンションチューブは使用できません。
- クローズアップレンズは使用可能なサイズがありません。
- 絞り値はカメラ側で設定します。
- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

修理対応について

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の修理対応期間は、製品製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断により修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノンEFレンズホームページ

canon.jp/ef

キヤノンお客様相談センター

050-555-90002 (直通)

受付時間〈平日/土/日/祝〉9:00～18:00

(1/1～3は休ませていただきます)

※ 海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon